

令和六年

# 松香 Komunikado

令和六年五月度 月次祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj

草木が一斉に勢いを増して、息吹を感じる季節となりました。ただいまは松香分苑の五月度の月次祭を、さすがしく斎行させていただきました。ご参拝・ご奉仕くださいました皆様方、又オンライン参拝並びにお玉串をお送りくださりました方々、誠に有難うございます。

五月五日には、開教百三十二年のみろく大祭が、素晴らしい天候の中で行われました。長生殿はもちろん、老松殿まで多くの方が参拝されました。教主様のごあいさつで、「明治三十六年五月二十四日、旧四月二十八日に、開祖様、聖師様、二代様、三代様がそろって、弥仙山に登り、山頂にあります金峰山神社にお参りになられました。

五月十二日発行

第三百十四号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二・六三・二一七三

発行責任者 山本 健

た。一度目の岩戸開きで出てこられた神さまは、天照大神様でしたが、二度目の岩戸開きの型をされたのですが、この時出てこられたのは、稚姫君命様でした。稚姫君命様をお祭りする、おからす神社様とのご縁も二年ほど前から深まり、昨年には、長生殿前の土地が神様のものとなり、そこに稚姫君命様をお祭りする綾機神社が建てられることになっておりますが、この世の変わり目の神的意義を強く感じ、神さまから与えられた、とてつもなく大きな使命に、身の震えるほどであります。」とお話になりました。この重要なご神業に真摯にお仕えさせていたただきたいと思っております。

先月もお願い致しましたが、おからす神社内の教主様ご染筆の石碑、この歌碑は、教主様として初めてのものだそうですが、これの建設費の松香分苑の負担金三十万円を、皆様の真心の献金でお願いしたく思っておりますので、期限は七月末ですので、遅くとも七月の月次祭までに、財務の小久保様宛てお送りください。直接お渡し頂いても結構でございます。宜しくお願い致します。

又前日（五月四日）には三代教主、教主補様ならびに教主様の、生誕祭が万祥殿で行われました。その後、慶祝行事として愛善歌の奉納が御座いました。全国三十九の奉納がありました。東海教区で奉納しなかったのは松香だけだと、皆から言われました。教主様に申し訳なく反省して居ります。来年は、是非奉納させていただきます。来月、是非奉納させていただきます。今年、秋の大祭後に教主様とオンライン面会が御座いますが、この時に皆が集まられると思いますので、皆で歌ってビデオ取りをしてはと思います。練習は各自になりますので、以前歌ったことのある歌から選んで、もっている方もおられると思いますが、CDで練習をしてはと思います。ピアノは、弾ける方が参拝していただければ一番いいですが、かなわなければCDでも仕方がないのかなと思います。ある分苑は、四月に収録し、四月の後半に提出したところもありました。教主様への慶祝行事であることを、再認識して

来年度は是非奉納させていただきますのでよろしくお願い致します。

五月四日の夜には、「食の安全とオーガニック給食」と題して、元農林水産大臣・弁護士の方山田正彦先生の講話がありました。「現在発達障害の子は、令和三年度で、一八万三八〇人で、十年で一〇万人（倍以上）増えている。これが、残留農薬・環境ホルモンによる影響と言われている。」と述べていました。また、各国の取り組みの紹介がありました。

\*韓国では、ほとんどの小中高の給食が無償かつ有機栽培の食材になっている。

更に、有機農業を目指し、農薬のラウンドアップの使用禁止、かつネオニコチノイド（ネオニコチノイド系農薬は神経伝達を攪乱する神経毒性をもつ殺虫剤）の屋外での使用も禁止している。

\*米国では、二〇一六年から、遺伝子組み換え農産物は頭打ちで、現在は年に一〇%の割合でオーガニックが増えている。

\*ロシアは、二〇一四年から本格的に有機栽培に取り組み、遺伝子組み換え農産物の輸入禁止、国内栽培も禁止している。

\*中国も二〇一七年に遺伝子組み換え農産物の輸入・栽培を禁止。

\*日本が一番遅れていて、ようやくこの動きが始まりました。

といった内容が紹介されました。まだまだ日本は利益を優先し、世界が禁止している、発がん物質も、いまだに禁止にならない現状があります。

こういう時代だからこそ、自分たちの健康は自分たちで守っていかなければなりません。

神様からいただいた身体を大切にすることは、私たちの使命です。遺伝子組み換え食品を含め、私たちが口にするものに、今一度気をつけていきましょう。相談役が五十年以上前から、進めてきた健康食品をぜひ購入してください。

大本では、二代様の時代からアイゼンみずほ農法として有機栽培を勧めています。我々も家庭菜園を有機で栽培しましょう。又購入する食材は、農薬のものではできるだけ買わないようにしましょう。「畳一枚分の土地があれば、一人分の野菜が作れる」とも山田先生は言われています。栽培できない方は、個人の有機栽培農家からの購入が一番安全安心と思いますので、ご検討ください。近くで知り合いがなければ、私が購入しています農家は、発送もしてくれますので、試されたい方は、ご紹介します。

その他、

\*四月二十八日、竹田別院春の大祭参拝…日出磨先生の  
おられた酒蔵には、先生の書かれた文字が壁面に残つてますが、ここでお願いすると大変なおかげがいただけです。足が腫れて座ることができなかつた方が、お願して蔵の外に数歩歩いたところでした。腫れと痛みが引いたそうです。まだ参拝されたことのない方は是非参拝をお薦めします。綾部から車で一時間程度です。

\*四月二十九日、弥仙山金峰山神社や参拝

\*四月三十日、四代様毎年祭参拝

Koran dankon

### 《 斌子だより 》

時々メールがありますが、必死で頑張っております。先月もお話ししましたが、ご神業の進展と合わせておかげ頂けるものと思います。ご理解を引き続きよろしくお願いいたします。